

第27回日本MRS年次大会

グローバル成長を支えるマテリアルズイノベーション

<https://www.mrs-j.org/meeting2017/jp/>

開催趣旨

本大会では、経済・産業の持続的な成長と地球環境問題をグローバルな視点から両立させる革新的な先進材料を創出するため、新規材料の創製、新規プロセス、新規機能の探索に関する分野融合的なテーマについて討論します。多様な材料の専門家が領域・分野融合的な材料研究に関する情報・技術交換を行ないながら、日本発のマテリアルズイノベーションにつなげることを目指します。今回は、特別シンポジウムとして、全国高専社会実装材料研究シンポジウム(高専シンポジウム)も開催します。高専機構のグローバル化が推進される中、日本MRSも「創造性のある実践的技術者」育成の中核を担う高専機構との連携についても討論します。

2017年12月5日(火)～7日(木)

会場

横浜情報文化センター(〒231-0021 横浜市中区日本大通11)

横浜市開港記念会館(〒231-0005 横浜市中区本町1-6)

- ・ **言語**：日本語をシンポジウムの公式言語とします。ただし、国際シンポジウムは原則英語とします。
- ・ **アブストラクト**：原則英語。日本語で投稿されたものも受理します。2017年12月1日(金)にHPにて公開します。
- ・ **発表方法**：口頭(招待・一般)およびポスター(横90cm×縦210cmに収まる大きさ)
- ・ **論文出版**：論文出版は、Trans. Mat. Res. Soc. Japan を利用いたしますので、本年次大会で発表された内容を、Trans. Mat. Res. Soc. Japan に論文として公表していただくことを強くお願いいたします。

開催シンポジウム

- A. 先端プラズマ技術が拓くナノマテリアルズフロンティア ★国際シンポジウム
- B. スピントロニクスオーバー現象研究の新展開
- C. 先進機能性酸化物材料作製プロセスおよび物性評価
- D. 生体模倣デバイスを目指す有機イオントロニクス
- E. 分極に由来する物性発現と新機能材料
- F. フラーレンとカーボンナノマテリアル研究の新展開
- G. ソフトアクチュエータ
- H. ソフトマテリアルの科学技術～ポリマーを基盤とした溶液・表面・界面・バルクの機能
- I. 先導的スマートインターフェースの確立
- J. 界面におけるナノバイオテクノロジー ★国際シンポジウム
- K. エコものづくりセクション
- L. 計算機シミュレーションによる先端材料の解析・機能創成
- M. マテリアルズ・フロンティア
- S. 全国高専社会実装材料研究シンポジウム ★特別企画 高専シンポジウム

重要期日

発表申込／参加登録開始
(発表者のみ)
▶2017年6月下旬
発表申込 締切
▶2017年8月25日●
参加登録 開始(聴講者)
▶2017年8月25日●
受理通知
▶2017年9月30日●
早期参加登録 締切
▶2017年10月20日●
参加登録締切
▶2017年11月20日●
アブストラクトHP掲載
▶2017年12月1日●

参加費

	参加登録費*		プログラム集	Abstract USB	懇親会費
	発表者・聴講者共に同額です				
	早期**	普通			希望者のみ
一般会員	6,000円	8,000円	1部(無料)	希望者のみ有料2,000円	5,000円
一般非会員	15,000円	17,000円	1部(無料)	希望者のみ有料2,000円	5,000円
学生会員	2,000円	4,000円	1部(無料)	希望者のみ有料2,000円	5,000円
学生非会員	7,000円	9,000円	1部(無料)	希望者のみ有料2,000円	5,000円
高専学生	2,000円	4,000円	1部(無料)	希望者のみ有料2,000円	5,000円

*MRS-J会員の参加登録費は不課税です。その他は税込みです。

**早期参加登録締切:2017年10月20日(金)

お問い合わせ

〒231-0002 横浜市中区海岸通3-9 横濱ビル 507 D
TEL: 045-263-8538 FAX: 045-263-8539

組織委員長：高原 淳(九州大学)

実行委員長：鈴木淳史(横浜国立大学)

日本MRS 事務局 <https://www1.mrs-j.org/>

年次大会専用 E-mail: meetings@mrs-j.org